

東京邑南町
ふるさと会通信

第 8 号

発行 2024.8.30

東京邑南町
ふるさと会

〒267-0053
千葉市緑区高津戸町
309-44-305
☎043-310-6175

皆様こんにちは

東京邑南町ふるさと会
会長 三宅光寛

東京邑南町ふるさと会会長の三宅光寛です。温暖化の影響が気温が三十五℃を超える日が続く昨今、先日ワイドショーの中で、明日は三十二℃で涼しいでしょうと、本気とも冗談ともとれるような言葉をアナウンサーが言っていました。そのような中、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

昨年は、東京美郷会の皆さんとの合同で、島根県から石見神楽を招いての「ふるさと会総会」を皆様のご協力を頂き、盛大に開催することができました。心より感謝申し上げます。

さて本年は、十一月十七日に例年通りの会場「大手町サンケイプラザ」にて開催する運びとなっています。皆様お誘いあわせの上奮ってのご参加をお願い致します。

夏の暑い日、思い出すのは中学生時代に友人と故郷で過ごした日のことです。私は旧石見町矢上の出身です。町民歌の中に「西のあまんじゃないく、東の断魚溪」

と歌われた断魚溪は水がとうとうと滑り落ちる美しい滝で、鮎などの魚の住む綺麗な川です。この断魚溪は矢上川、濁川、一で江の川に注ぐ途中にあるので、木々に囲まれて水量が豊かで、吹く風はそよ風に心地よく水遊びを、涼しさを堪能したことを思い出しました。皆様も川遊びを多く堪能されたのではないのでしょうか。私の川遊びも、全てが父母の許可を得て遊んだ訳ではありません。父母の目を盗んで遊んだこともありました。子供を育てた身になりますと、我が子が川の深い場所などに行き、遊ぶ時、溺れたり怪我をしたりしないかと取り越し苦労をする等、父母の気持ちが痛いほど分かります。同時に父母の気持ちの有難さも身に染みます。私達の幼い頃は今のように入れて遊ぶ、川を地域の方が堰き止めて深みを作り遊ばせてくれました。気候と共に人の温かさを感じる今日この頃です。

最後になります。三宅良二さんが民謡歌に還暦記念のコンサートを開催されるとのことです。ぜひ大勢で応援に伺いたいと思います。よろしくお願致します。暦の上では秋ですが、残暑がまだまだ



続きです。暑い夏を乗り越け、今月総会を行います。引き続き暑い夏の乗り切りには、皆様のご協力をお願いします。引き続き暑い夏を乗り越け、今月総会を行います。

十周年記念
令和五年度総会懇親会
が開催されました。

令和五年度の総会が十二月三日アルカディア市ヶ谷私学会館において、発足十周年記念総会として東京美郷会と合同で開催されました。平成二十四年十一月十一日に第一回の総会を開催してから十一年目の年になります。コロナ禍で開催することができず今回、十周年記念総会として開催されました。

例年は十二時より始めておりましたが今回は東京美郷会と合同開催ということで、総会をそれぞれ十一時より別室で個別に行い、記念の集合写真撮影後、十二時より移動して合同懇親会となりました。邑南町からは石橋純二邑南町議会議長、大屋光宏邑南町議会議副議長、田村哲邑南町地域みらい課課長、上田直明地域みらい課主任に出席頂き、故郷の近況をお伺いしました。また総会では他に旧瑞穂町ご出身の伊東厚さんと、日貫ご出身の原田保夫さんから挨拶を頂きました。

合同懇親会は、嘉戸隆美郷町長の熱いごもったご挨拶で始まり、石橋邑南町議会議長には中締めをして頂きました。懇親会には美郷町(旧大和村と旧邑智町)より石見神楽を招聘して見事な神楽を披露頂きました。本場の石見神楽という事で、ご家族の方も大勢参加頂き東京美郷会を含め総勢約百三十名(内東京美郷会関係が八十名)十周年記念に相応しい総会になりました。尚、今回の総会に際しては邑南町より助成金を頂きました。





**邑南町の田所にある
道の駅が、令和7年
夏、新しく生まれ変
わります。**

**邑南町副町長
白須 寿**



立秋の候、東京邑南町ふるさと会の皆さんにはご健勝のこととお喜び申し上げます。いつも、関東の地から、ふるさと邑南町を応援頂き、感謝申し上げます。

私は令和6年4月から邑南町副町長を拝命しました。白須 寿と申します。3月までは役場産業支援課長を務めておりました。どうぞよろしくお願いたします。さて、この度「会報8号」の発行にあたり、邑南町で現在進めています「道の駅邑南の里」の整備について紹介させていただきます。

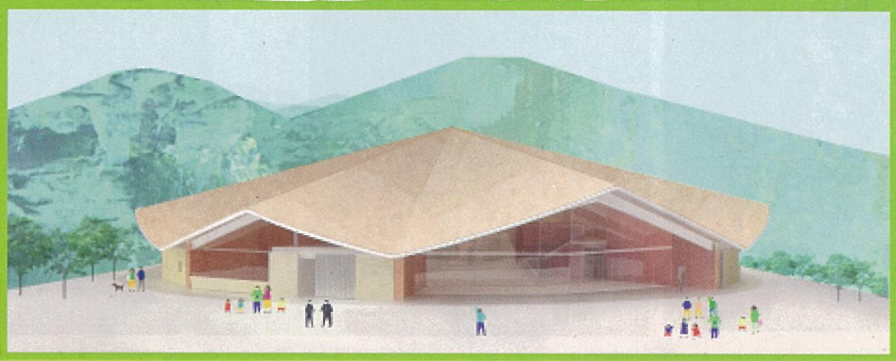
邑南町には現在、田所地区に「道の駅瑞穂」があります。「道の駅瑞穂」は町内の新鮮でおいしい農産物などを販売する産直市が大きな魅力となっています。四季折々の旬の野菜や西洋野菜、果物、山菜など、多品目の品揃えが、町内のみならず広島方面からの利用客にも好評で地元生産者と消費者をつなぐ場として

地域経済の活性化にも貢献しています。この「道の駅瑞穂」は、平成5年に道の駅として登録され、平成15年から産直



地元の特産品を使用したお土産やお菓子も豊富に取り揃え、旅の思い出として手伝いをします。地元の特産品を使用したお土産やお菓子も豊富に取り揃え、旅の思い出として購入することもできます。この他、キッズコーナーや赤ちゃんスペース、中高生が勉強や読書に利用できる休憩スペースなど、世代や町内外を問わず、多様な人々が自由に滞在できる居場所となるよう考えています。

現地では、現在工事が進められており建物などの完成予定は令和七年三月です。その後、開業までの準備期間を置き、令和七年夏頃のグラウンドオープンを予定しています。令和七年のお盆に帰省された際には是非立ち寄りいただき、邑南町の、美味しい、懐かしい、お手ごろ感を存分に体感して頂きたいと考えています。



待っとなるけえ来ちゃんさいよ！

邑南町に来て ちょうど十年になります 邑南町町議会議員 日高八重美



東京邑南ふるさと会のみなさん、こんにちは。私は邑南町民になってちょうど十年目になります。それ以前は、広島で仕事をしていたのですが、定年を機に、空き家だった夫の実家を改装して移り住んでいます。

子どもたちが小学生の頃は、義母も元気で、ゴルフデンウィークは田植えに、9月は稲刈りに帰省するのが当たり前でした。その当時の田は基盤整備の前で、何枚もの田まであぜ道を一輪車で苗を運ぶのが子どもたちの仕事でした。義母は色々な野菜をつくり、漬物もていねいに漬けていました。私は広島生まれの広島育ち。農業とは無縁でその当時は、野菜の作り方も漬物の漬け方も受け継ぐという気持ちはありませんでした。この家ははずれ義兄夫婦が継ぐものと思っていましたから。

ところが、私たちの定年まで残り1年くらいに時に夫が「田舎に帰ろうか」と言い出し、反対する理由もなく田畑があるので、自分たち流でのんびりと過ごせばいいか、と軽い気持ちで同意しました。

私の住んでいるところは、羽須美地域の上雪田集落です。地域の様子が分かります。のどかな環境の中マイペースで過ごすこともできますが、人口が減少し伝統的な行事の担い手不足、耕作放棄された田や畑、高齢者の生活を支える事業所の課題など、当面の対応が求められます。夫は徐々に引き込まれて、のんびりと過ごす計画からどんどん遠ざかっていきました。

住民同志が協力し地域の活性化のために努力されており、人とのつながりを大切にされていることを感じています。UターンやIターンで邑南町の住民になられた方々が、日常生活の中で町の良さを実感していただきたい。受け入れる側である地域や職場は、温かい目で見守っていくことも必要だと思います。私のささやかな願いです。

私は「高齢者になっても住み慣れた地域で暮らしたい」という思いから、町議会に立候補し現在一期四年目です。初めて経験する政治の世界ですが「はて？」と思う気持ちを大切に、地域のみなさんに助けていただきながら今日に至っています。

今のところ、趣味の山登りからはしばらく遠ざかっていますが、邑南町には、冠山や原山など地元の人が親しまれている山がいくつもあるようです。元氣なうちに登っておきたいものです。

本年六月十五に石見中学校の竣工式がありました。築五十年以上で老朽化していた中学校でしたが、保護者・地域



住民・教職員へのアンケートや、中学生ワークシヨップなどを経て完成しました。これまでの学校のイメージとは大きく変わりました。教室は教科センター方式で、教科ごとに教室があり生徒が移動します。建物内にまちカフェやまちギャラリー、地域連携室があり、地域と学校が交流を深める場になっています。トイレや更衣室は、中学生の意見を反映し多様に配慮した設計になっています。屋内は町内産の木材が使用され、木のぬくもりと解放感のある建物です。二学期から先輩方の想いを引き継いだ新

平素は当会の活動に格別のご協力を賜り誠に有難うございます。今年度計画しておりましたホームページ、大変遅くなりましたが、五月九日に「東京邑南町ふるさと会」のホームページを公開いたしました。今後ともサービシス向上のため、ホームページの充実に努め、様々な情報を皆様に発信して参ります。何卒ご活用頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。また、ご要望や改善点がありません。



携帯のバーコードリーダーでQRコードを読み取ることで、携帯版ホームページへアクセスできます。

「東京邑南町ふるさと会」のホームページが開設されました

しい校舎での学びが始まります。帰省される機会がありましたら、ぜひお立ち寄りください。最近の出来事、感じたことなど思いのままに書き留めてみました。少しでもふるさとを思い起こしてみてください。幸いです。東京邑南ふるさと会のみなさまのご健康、ご多幸をお祈りしています。

<https://www.tokyo-ohnancho-hurusatokai.com/>

らお教えください。どうぞよろしくお願い致します。

ホームページに「ご紹介」のコーナーを設け、会員の皆様ご自身やお店等をご紹介する準備をしております。ご紹介文の寄稿を募集しております。応募要項をご確認の上、ご応募下さい。

《応募要領》 邑南町出身及び関係者であること。自薦他薦問いません。ぜひこの機会にPRして下さい。

【内容】

- ・文字数に制限は設けません、千文字程度を目安としてお書きください。お書きいただいた文章は郵送でも受付致しますが、なるべく、ワードでも、メールの貼り付けでもかまいません、データでお送り頂けると助かります。
- ・写真等をお送り下さい。郵送でもデータでもかまいません。お送り頂きました写真はスキャンして編集した後、返送致します。また、写真は事務局に任せたいだいてもかまいません。その場合、写真の撮影および選定は事務局に一任ください。
- ・文章、写真をデータでお送り頂く場合は、下記メールアドレスまでお送りください。

【送付先】
東京邑南町ふるさと会 事務局宛

令和五年度のお礼と 今年度年会費のお願い

本会運営の経費は、皆様方からの会費と寄付金で運営されており、平成二十九年度より年会費をお願いしましたところ大勢の方にお納め頂きました。心より御礼申し上げます。

今後は本会の周年行事等に邑南町から神楽団を呼べるように、経費節減に努め積み立てをしたいと思っております。ご協力の程宜しくお願いたします。一口千円として何口でもお納め頂くことができますようにしております。同封の払込取扱票にて、お納め頂ければ幸いです。現金ではなくゆうちょ銀行のカードまたは通帳で手続き頂くとお振込み手数料がいくらか安くなるようです。

本年度の会費をお納め下さいますようお願い致します。

会費 一口千円 何口でも
口座番号

〇〇一四〇二二七六六五六四
金融機関からの振込用 口座番号

ゆうちょ銀行

〇一九(ゼロイチキユウ)店

当座 〇七六六五六四
口座名 東京邑南町ふるさと会

令和五年度年会費納入者ご芳名

十口

- 土屋眞二 (印西市)
- 三宅光寛 (清瀬市)
- 田原雅尚 (さいたま市)
- 半谷豊 (大田区) 植田豊 (港区)

五口

- 日高清澄 (横浜市) 田中幸弘 (大田区) 桑野牧子 (横浜市) 森田光利 (川崎市) 伊崎悦子 (相模原市) 朝霧勝枝 (川崎市)

三口

- 三上克雅 (那珂市) 日高聡 (横浜市) 石川義之 (市原市) 中山正雄 (調布市) 三上幸三 (川崎市)

二口

- 岡部健 (川崎市) 伊藤美知子 (さいたま市) 榎昇 (和光市) 今田正昭 (横浜市) 伊東厚 (新宿区) 宮田勉 (町田市) 三宅良二 (千葉市)

一口

- 石田忠司 (春日部市) 日高八重美 (邑南町) 三宅雅寛 (清瀬市) 熱田和人 (酒々井町) 後藤勝子 (武蔵村山市) 藤橋百合恵 (千葉市) 稲垣美津枝 (座間市) 日高正行 (愛知県) 山田勅 (八王子市) 三上数人 (新宿区) 平井美千枝 (多摩市) 上田繁利 (浦安市) 竹板美津枝 (八王子市) 古賀眞知子 (横浜市) 高山恒子 (柏市)
- 乙原浩美 (世田谷区) 日高文三 (横浜市) 酒井富雄 (国分寺市) 椿美津枝 (茅ヶ崎市) 吉里輝子 (川崎市) 三宅綾子 (宇都宮市) 岡本博仁 (久喜市) 稲垣セツコ (大磯町) 斉木朱美 (足立区) 中森勝三 (高崎市) 上田昭臣 (横浜市) 飯田康之 (葛飾区) 酒井又三子 (川崎市) 三上均 (横浜市) 三上喜久枝 (横浜市) 濱田逸子 (平塚市) 森岡武 (市原市) 雨宮寿子 (板橋区) 室永和子 (相模原市) 加藤二和 (世田谷区) 岡部輝生 (中野区) 山本英次 (市原市) 島村不二子 (成田市) 松村松子 (横浜市)



邑南町はこんな形をしています。

今年度の総会は例年通り、東京駅近く大手町サンケイプラザで開催するよう準備を進めております。万障繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

島根県の市町村十九。島根県は、八つの市、十の町、1つの村の合計十九の市町村で構成されています。



島根県民の歌
薄紫の山脈
作詞：米山治
作曲：古閑裕而
一薄紫の山脈(やまなみ) ははるか希望の雲を呼び 磯風清き六十里 みどりの海に春たてば おきの島山夢のこと あゝうるわしのわが島根

この歌は昭和26年、サンフランシスコ講和条約締結記念行事で、この島根県の人口は約11万5千人、面積は約2,500平方キロメートル、人口密度は約600人/平方キロメートルである。島根県は、山脈を縦断する交通の便が少なく、人口の減少が続いている。特に、過疎化が進んでいる地域が多く、若い世代の人口が減少している。島根県は、山脈を縦断する交通の便が少なく、人口の減少が続いている。特に、過疎化が進んでいる地域が多く、若い世代の人口が減少している。島根県は、山脈を縦断する交通の便が少なく、人口の減少が続いている。特に、過疎化が進んでいる地域が多く、若い世代の人口が減少している。

「ふるさと情報特派員」

島根県には「遣島使」というのがあります。島根県のPR等を行っていただくため、島根県とつながりが深く、島根に愛着をお持ちの方を対象に、知事が委嘱。7世紀ごろ日本と唐の交流の使者として活躍した「遣唐使」にちなみ、島根と全国との人と文化の掛け橋になっていただきたいとの思いを込めて、「遣島使」と命名。とあります。

「ふるさと情報特派員」は、邑南町在住の方や関係人口の方に会長が委嘱し、最新の情報を届けて頂けるようにする制度です。自薦他薦問いません。ご協力下さいますようお願い致します。

◆事務局を引き受けて頂ける方募集しています

定年等で一段落され、幾らか余力の発した方ご協力ください。封筒詰めや発送等の部分的な業務だけでも大歓迎です。

令和六年度総会・懇親会 開催のお知らせ

今年度の総会は例年通り、東京駅近くの大手町サンケイプラザで開催するよう準備を進めております。万障繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

開催日時 十一月十七日(日)

受付 十一時三十分

総会開会 十二時から

懇親会 十二時半から

会費 お一人 一万円

未就学児 無料

中学生 八千円

小学生 五千円

同僚のご家族 八千円
同伴のご友人 一万円

当日の受付業務の簡略化のため、会費は予め同封のゆうちょ銀行の払込取扱票にてお振込み下さい。尚、準備の都合上十一月十日までに返信ハガキにてご連絡下さい。

会場 大手町サンケイプラザ

東京都千代田区大手町一七七一
☎〇三―三三三二―二二三三〇(代)

アクセス
各線「大手町駅」A4・E1出口直結
丸の内線／半蔵門線／千代田線／東西線／
都営三田線
JR「東京駅丸の内」北口より徒歩7分



ホームページに詳しく掲載されています。会場地図が掲載されています。総会会場が掲載されています。総会会場が掲載されています。総会会場が掲載されています。

編集後記

三宅良二(矢上出身)

今年の夏は、パリ五輪の日本選手の活躍で寝不足が続き、柔道は特に応援をやっていただけから、柔道は特に応援しました。柔道がJUDOになった、と言われませんが、既に柔道人口でもフランスが一番になり欧州主導になっています。欧州が主戦場の場合、アジアの国ばかりが勝ってしまうと、そのスポーツの人気はなくなってしまうので、スキージャンプやスキー複合のように日本が強くなるルールが変わるのは、ある意味仕方ありません。レスリングも今回メダルラッシュでしたが、ビデオ判定が導入されており、公正に審判が判定しているように感じました。

これから、ほとんどの競技でアフリカ系の黒人が上位を独占する時代が来るのではないかと思えます。サニブラウン・ハキーム選手や八村塁選手のようなアスリートがもっと増えそうです。

オリムピックが終わると今度は夏の甲子園です。大社高校の活躍に、テレビ機軸で手に汗を握りながら観た甲子園と、

ことのほか暑い夏でした。よく筋書きのないドラマと言われますが、まさにドラマ顔負けの熱戦でした。立派なベスト8でした。常連校、強豪校と呼ばれる相手に臆することなく凄じ試合でした。こちらの方はやる前から、相手の名前だけで、もう結果が決まったように思ってしまったですが、大したもんです。

今号にも寄稿下さいまして有難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。皆様からの原稿が無いと会報は発行できません。まだ寄稿頂いて無い方は、還暦や古希・喜寿や米寿・傘寿、卒寿に白寿の記念に人生を振り返る機会に活用ください。一度は寄稿してみてください。お待ちしています。充分に注意したつもりですが、誤字脱字の場合ご容赦ください。私事ですが、ラジオ出演のお知らせです。民謡をたずねて、毎週(火)午前十一時二十五分から放送。NHKFM 放送日 九月十七日(火) 九月二十四日(火) 十月一日(火) 三週続けて出演させていただきます。お聞きいただければ幸いです。また十月八日の公演もぜひお越しください。宜しくお願致します。

「東京邑南町ふるさと会」は東京石見会、東京羽須美会、東京矢高会が中心になって発足しました。旧瑞穂町ご出身の方の情報が少ないようです。退任された日高副町長には、二名の瑞穂町ご出身者を紹介頂き昨年の総会に出席頂きました。以前にも親戚の方をご紹介頂きました。本当に有難うございました。皆様のご協力だけが頼りです。引き続きご協力下さいますようお願い致します。